

# 第6回桶川ロータリークラブわんぱく野球大会

## 特別規則

- ① 合同チームを認める。ユニフォームは違っていても良い。また背番号は同じでも構わない。
- ② 主将の背番号は 10 番とする。
- ③ 試合は 5 回戦とし、1 時間 10 分超過後は新しいイニングには入らない。(但し、審判の指示した給水時間や雨天中断等は試合時間に入れない)
- ④ 打者一巡で攻守交替とする。
- ⑤ 登録人数は 20 人とする。ただしベンチ入りはその限りではない。指導者のベンチ入りはユニフォーム着用 3 名とスコアラーの計 4 名とする。
- ⑥ 同点の場合  
《予選リーグ》  
引き分けで終了し、勝ち数が並んだ場合は監督による抽選。  
《決勝トーナメント》  
準決勝は監督による抽選、決勝戦はタイブレーク(特別延長戦)とする。  
《決勝戦のタイブレークについて》  
継続打順で打者の前の打者を 1 塁、その前の打者を 2 塁、その前の打者を 3 塁に置き、無死満塁の状態 で 1 イニング行う。尚も同点の場合は上記を繰り返し勝敗が決するまで行う。
- ⑦ 3 回 15 点、4 回以降 10 点差以上はコールドゲームとする。
- ⑧ 投捕間は 14 メートルとし、塁間は 23 メートルとする。両翼 50 メートルでフェンスを張る。
- ⑨ 試合使用球はナガセケンコー株式会社 KENKO ボール J 号のみ使用する。尚、試合使用球は各チーム 1 試合につき 2 球準備する。ロジンバックは各チームで用意する。
- ⑩ ポークは適用しない。審判員が指導するに留める。
- ⑪ 抗議は一切認めないものとする。
- ⑫ 雨天、日没コールドは 3 回終了をもって試合の成立とする。
- ⑬ 投手の牽制球暴投のボールデッドはプレート板を外すことの有無にかかわらずテイクワンとする。
- ⑭ 1 日の投球数を 1 人につき 70 球までとする。但し、70 球に達した場合、その打者が攻撃を完了するまでは投げられる。なお、決勝戦のタイブレークはカウントしない。
- ⑮ コーチャーは学年を問わない。ボールボーイは大人がすること。
- ⑯ 試合中の選手の素振りを禁止する。
- ⑰ 熱中症対策として保護者 2 名のベンチ入りを可とする(ただし応援は不可)
- ⑱ その他のルールは、2021 年公認野球規則と全日本軟式野球連盟に定めた少年野球に関する事項、及び埼玉県スポーツ少年団軟式野球運営細領による。

## 審判について

各地主催の審判講習会を受講した者に限る。

### 1日目予選リーグ

第1試合目 第3試合目から3名 ※ 1塁審・2塁審・3塁審 (球審は大会審判員)

第2試合目 第1試合目から3名 ※ 1塁審・2塁審・3塁審 (球審は大会審判員)

第3試合目 第2試合目から3名 ※ 1塁審・2塁審・3塁審 (球審は大会審判員)

### 2日目決勝トーナメント

準決勝：球審,2塁審(大会審判員)+1,3塁審(対面の各チーム1名)

決 勝：大会審判員

尚、大会審判員で行える場合はご遠慮いただく場合があります。